

＜ 計画推進部会 各委員の評価まとめ＞

推進施策 1－(1)：教育・保育内容の質の向上

〔 評価結果：※（評価が分かれた） 〕

評価の記載について：（ ）内は人数、
 順調である＝A、 どちらかといえば順調である＝B
 あまり順調でない＝C、 順調でない＝D、 評価保留＝E

評価	意見等
A (3人) B (1人) C (3人) D (0人) E (2人)	<p><input checked="" type="checkbox"/> A コロナ禍の中に工夫して実施されている。次年度以降も期待します。</p> <p>B 教育・保育の質の向上に係る研修では、地域の方が参加するなど、外部の声を取り入れることも考えてみてはどうか。園だけの研修では、地域のことが分からない職員も多いのではないかと感じたところ。</p> <p>C 公立の教育・保育施設でも、コロナ禍におけるリモート研修を積極的に活用できるよう、環境の充実について検討していただきたい。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> C 新型コロナ拡大の中でも研修を継続し、教育・保育の質の向上に努めることが大切であると考えます。推進施策の目標値と実績の「保育会及び幼稚園協会研修（市補助）の年度ごとの累計参加人数」においては、リモート研修の充実が必要だと思いました。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> E 予算を組む側が、リモートでの研修、コロナ禍での教育・保育の質の向上について充実した指導を行っていただきたい。（どのようにリモート研修を行うのかアドバイスを行ってほしい。）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> E コロナ禍において、リモート等何らかの形で研修会を開催しようという試みは評価できると思います。今後に期待いたします。</p>

注) A～E を□で囲んでいる意見は、点検・評価表に記載されたもの。

□で囲んでいない意見は会議中に発言されたもの。

＜ 計画推進部会 各委員の評価まとめ＞

推進施策1－(2)：認定こども園、幼稚園、保育所と小学校との連携の推進

〔 評価結果：順調である 〕

評価の記載について： ()内は人数、
 順調である=A、 どちらかといえば順調である=B
 あまり順調でない=C、 順調でない=D、 評価保留=E

評価	意見等
<p>A (5人) B (4人) C (0人) D (0人) E (0人)</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> A 取組実績は素晴らしいと思います。目標値の2-①, ②については、項目の変更、付加を要望します。(100%が続く可能性が高く、今後の発展が見えないため)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> A 他の委員が言われたように、質を上げていけたらとは思いますが、実績100%を持続させるのは難しく、それができていること自体は評価できます。また、持続させることにも意味があると思います。</p> <p>A スタートカリキュラムを実施する小学校の割合100%という達成状況は評価できるが、今後は数値だけではなく、質の向上も考えていかなければならない。</p> <p>A 小学校との連携体制が図れた施設の割合や、小学校行事等への参加等が定着した施設の割合は、73.7%と高い水準を保っているが、小学校、保育所など関係職員の努力の成果だと感じた。感謝申し上げたい。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> B カリキュラムの運用はうまくいっていると思います。両カリキュラムを運用した効果のチェックと、困難な事例に際しての丁寧な情報の交換(一方通行でない)と教員の技量向上の努力を怠りなく行われることを望みます。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> B 小学校入学時における幼稚園、保育所、認定こども園の教育・保育の方針、その子の園での育ち方、行動など、園からの情報が、4月以降にその担任の先生にしっかりと伝わるような仕組みがあると、新入生の保護者の方も安心されるのではと思います。</p>

注) A～Eを□で囲んでいる意見は、点検・評価表に記載されたもの。

□で囲んでいない意見は会議中に発言されたもの。

＜ 計画推進部会 各委員の評価まとめ＞

推進施策2－(1)：地域における子育て支援の推進

〔 評価結果：評価保留 〕

評価の記載について： () 内は人数、
 順調である=A、 どちらかといえば順調である=B
 あまり順調でない=C、 順調でない=D、 評価保留=E

評価	意見等
<p>A (1人) B (3人) C (0人) D (0人) E (5人)</p>	<p>A 相談事業については、貧困家庭からの相談だった場合、必要な支援先につなげていくようなハブ的なシステムをつくっていくことが大事になると感じました。 また、子育て支援センターは、職員と保護者の距離が近く相談しやすい機関でもあると思うので、そのあたりも視点を持っていただけるとありがたいです。</p> <p><input type="checkbox"/> B 「ファミリー・サポート・センター利用促進事業」などを補正予算を組んで対応したことは、ファインプレーだったと思います。記録に残し、効果の検証をきちんと行うことを望みます。</p> <p><input type="checkbox"/> E 数値目標の達成に向けた施設整備のあり方をご検討いただきたいです。</p> <p><input type="checkbox"/> E 令和2年度のコロナ禍の状況から、評価が困難と考え「評価保留」としましたが、精一杯の取組みをされていたことは分かりました。</p> <p><input type="checkbox"/> E コロナ禍において、地域子育て支援センター親子講座の参加については、よく参加してくださっていると感じましたが、(実績ではよく分からなかったので、) その結果が少しでも分かるといいなと思いました。 また、父親の育児についての親子講座の開催は、ぜひ地域子育て支援センターにおいて開催されることを願います。</p>

注) A～Eを□で囲んでいる意見は、点検・評価表に記載されたもの。

□で囲んでいない意見は会議中に発言されたもの。

< 計画推進部会 各委員の評価まとめ >

推進施策2-(2):ワーク・ライフ・バランスの推進

[評価結果:順調である]

評価の記載について: ()内は人数、
 順調である=A、 どちらかといえば順調である=B
 あまり順調でない=C、 順調でない=D、 評価保留=E

評価	意見等
<p>A (5人) B (4人) C (0人) D (0人) E (0人)</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 更に普及・啓発に努めていただきたい。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 働きやすい職場環境の整備を推進する企業が増えることはうれしいことですが、ワーク・ライフ・バランスの啓発には、小学校、幼稚園、保育所などのPTAや自治会の人達などの連携も必要かと思ひます。 また、子どもと一緒に生活できる時間などについても考える必要があると思ひます。</p> <p><input type="checkbox"/> ワークライフバランスの普及・啓発の成果指標が曖昧だと感じます。いったい市内にどれだけの数の事業者があつて、その内20件というのは、何%に相当するのでしょうか。</p> <p><input type="checkbox"/> 社会全体でワーク・ライフ・バランスの啓発に取り組み、子育て中の親が働きやすい環境を整え、実現させようとしている点は評価できると思ひます。「宮崎市ワークライフバランス企業同盟事業所数」も微増しているのて、この調子で進めていければと思ひます。</p>

注) A~Eを□で囲んでいる意見は、点検・評価表に記載されたもの。
 □で囲んでいない意見は会議中に発言されたもの。

＜ 計画推進部会 各委員の評価まとめ＞

推進施策2－(3)：ひとり親家庭の自立支援

〔 評価結果：どちらかといえば順調である 〕

評価の記載について： () 内は人数、
 順調である=A、 どちらかといえば順調である=B
 あまり順調でない=C、 順調でない=D、 評価保留=E

評価	意見等
A (3人) B (6人) C (0人) D (0人) E (0人)	<div style="margin-bottom: 10px;"> <input checked="" type="checkbox"/> 「学習支援事業」については、さらに学校と連携・協力することができれば、子どもの健やかな成長にもつながると思います。 </div> <div style="margin-bottom: 10px;"> <input checked="" type="checkbox"/> 宮崎の自殺増の傾向からも、現在取り組まれている各事業のより一層の改善を迫及していくことを望みます。 </div> <div style="margin-bottom: 10px;"> <input checked="" type="checkbox"/> 推進施策の目標値と実績の「自立支援相談延べ件数(就労、貸付等)」について、相談はお金の事だけでなく、日常生活や子どもの成長についての相談なども広く想定しておく必要があり、単に貸付就学支援新制度が相談件数減少の原因とは考えにくく、他に原因がないかアセスメントが必要なのではないかと考えます。 </div> <div style="margin-bottom: 10px;"> <input checked="" type="checkbox"/> ひとり親家庭の実態把握などについては、地域自治区と連携を図り、情報を共有することにより、地域の実態を把握することが大事だと思います。そのための行政からの支援も必要と思います。 また、ひとり親家庭に対する経済的な支援や就業相談、民生員の方々との連携などを図って自立に向けた支援が行われていますが、それだけではなく、ひとり親家庭の方が一堂に会して講習や研修会を開催してはどうかと考えます。 </div> <div style="margin-bottom: 10px;"> <input checked="" type="checkbox"/> 主要な取り組みに「相談支援の充実」があるが、地域(自治会)から見て、主任児童委員と学校の連携が全然見えない印象。ひとり親家庭の様々な問題は、地域にとっても重要な課題である。課題解決には地域の理解と協力が必要ではないかと思う。 </div>

注) A～Eを□で囲んでいる意見は、点検・評価表に記載されたもの。

□で囲んでいない意見は会議中に発言されたもの。

＜ 計画推進部会 各委員の評価まとめ＞

推進施策2－(4)：障がい児など特別な支援が必要な子どもに対する施策の充実

〔 評価結果：どちらかといえば順調である 〕

評価の記載について： () 内は人数、
 順調である=A、 どちらかといえば順調である=B
 あまり順調でない=C、 順調でない=D、 評価保留=E

評価	意見等
<p>A (3人) B (2人) C (2人) D (0人) E (2人)</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> A 特別な支援を必要とする子どもについて、学校と更に連携ができることが重要と思われま。また、授業スタッフ、スクールサポーター、生活・学習アシスタント等のスタッフについて、充実が望まれます。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> C 活動が停滞していた理由は理解できる。他方で、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童精神科のドクターの不足を補う手立てが見えない。 ・スクールサポーターを派遣しているが、その技量の程や技量向上のための取組が見えない。 ・一般教員の特別支援領域のための技量向上の姿が見えない。 <p><input checked="" type="checkbox"/> C 「乳幼児発達相談延べ人数」の相談件数減少について、対策が必要と感じました。コロナ対策で乳幼児健診が縮小されたのであれば、代替の相談窓口設置と周知があった方が良くと考えます。(新たに導入したアプリに相談案内や機能を持たせるなど)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要な取組の「2 専門的な医療の提供」から「3 一人ひとりのニーズに対応した療育やサービス等の提供」へのサービス移行と、サービス提供できるリソースの構築が必要ではないでしょうか。市発達支援センターの医師、スタッフの働き方改革にもつながると思います。 ・「スクールサポーターの配置人数」については、数が足りていないという声を聞きます。数を増やすことと、サポーターとして質の高いパフォーマンスを発揮するために、必要な情報の提供と現場で働きやすい環境の整備も必要と思います。 <p>E 令和2年度はコロナ禍で思うように支援できない面もあったかと思いますが、支える側の質の向上はもちろん、支援が必要な子どもたちに継続的な支援を願うばかりです。</p>

注) A～Eを□で囲んでいる意見は、点検・評価表に記載されたもの。

□で囲んでいない意見は会議中に発言されたもの。

＜ 計画推進部会 各委員の評価まとめ＞

推進施策3－(1)：安全・安心な活動場所など、子どもの健全な発達のための良質な環境整備

〔 評価結果：どちらかといえば順調である 〕

評価の記載について： () 内は人数、
 順調である=A、 どちらかといえば順調である=B
 あまり順調でない=C、 順調でない=D、 評価保留=E

評価	意見等
<p>A (1人) B (4人) C (2人) D (0人) E (2人)</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> B 休館・中止の措置はやむを得ないですが、そのようにした場合の子どもや家族への支援策を講じていただくと良いと思います。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> B コロナによる施設の一時休館は止むを得ないと思うが、休館により、それまで利用していた子ども達の行き場のない状態を少しでも解決できないか考えてほしい。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> C 子ども食堂ネットワーク応援事業に関しては、費用対効果に対する疑問の声も耳にしています。様々な議論があるのは良いことですが、予算執行している市は、もっと効果的な運用をマネジメントするなどの工夫がほしいです。子ども食堂の数だけでなく、他の実績や効果もあると思いますので、情報を公開されるとよいのではと感じます。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> C 減退傾向の実績データですが、コロナ禍の中では仕方ないと思いました。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> E ・取組は良いと思いますが、「3 不登校児童生徒対策事業」について、身近に不登校の話をよく耳にするので、もっと潜在的なニーズがあるのではないかと感じました。 ・子ども同士、また地域の方との子どもの交流はとても大切なことだと感じており、児童館でイベント等行っていただけるのはありがたいです。しかし、昨年度はコロナ禍で十分な活動ができなかったのは、とても残念に感じました。</p>

注) A～Eを□で囲んでいる意見は、点検・評価表に記載されたもの。

□で囲んでいない意見は会議中に発言されたもの。

＜ 計画推進部会 各委員の評価まとめ＞

推進施策3－(2)：放課後の子どもの居場所の確保

〔 評価結果：順調である 〕

評価の記載について： () 内は人数、
 順調である=A、 どちらかといえば順調である=B
 あまり順調でない=C、 順調でない=D、 評価保留=E

評価	意見等
<p>A (6人) B (3人) C (0人) D (0人) E (0人)</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> A 待機児童数は増えていますが、児童クラブを利用しやすくするため要件緩和を行ったこと、施設整備により94名分の定員増を行ったことは評価できます。また、コロナ禍でも休止せずに実施されたことも評価できます。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> A 児童クラブの実施は、コロナ禍にあっても休止されず、保護者、子どもにとって良かったと思われます。更に学校と連携し、集団下校した際の児童クラブの開館等も可能な範囲で検討していただくと幸いです。</p> <p><input type="checkbox"/> B 放課後児童クラブの待機児童数と申請要件の緩和は連動するというのが令和2年度に出た結果かと思ひます。この結果を基に適切な申請要件と支援の量について、さらに検討いただきたいと思ひます。</p>

注) A～Eを□で囲んでいる意見は、点検・評価表に記載されたもの。
 □で囲んでいない意見は会議中に発言されたもの。

＜ 計画推進部会 各委員の評価まとめ＞

推進施策4－(1)：妊娠・出産期からの親子の成長への切れ目ない支援

〔 評価結果：順調である 〕

評価の記載について： () 内は人数、
 順調である=A、 どちらかといえば順調である=B
 あまり順調でない=C、 順調でない=D、 評価保留=E

評価	意見等
A (6人) B (2人) C (0人) D (0人) E (1人)	<div style="margin-bottom: 10px;"> <input checked="" type="checkbox"/> A 切れ目ない支援が継続されてよかったです。今後も新型コロナウイルス感染対策をとり、実施をお願いします。 </div> <div style="margin-bottom: 10px;"> <input checked="" type="checkbox"/> B コロナ対策を取りながら施策が進められたことについては、とても意義があると思いました。夜間急病センターはとてもありがたいですが、受診件数が大幅に減少しているのは何か理由があるのか気になりました。 </div> <div style="margin-bottom: 10px;"> <input checked="" type="checkbox"/> B 男女を問わず、妊娠、出産についての知識や、それに伴う教育、指導、情報提供を得るため、医療機関、学校、児童福祉施設、民間団体の人に講話などをしていただき、お互いに相談し合える場をつくってもらえればと考えます。 </div> <div style="margin-bottom: 10px;"> <input checked="" type="checkbox"/> E 産婦検診受診率の実績が上がったことは、令和3年度生まれの子どもが少ない可能性を示しているかと思えます。宮崎市の出産状況に関して具体的に把握されている数値があれば教えていただきたいです。 </div>

注) A～Eを□で囲んでいる意見は、点検・評価表に記載されたもの。
 □で囲んでいない意見は会議中に発言されたもの。

＜ 計画推進部会 各委員の評価まとめ＞

推進施策4－(2)：子どもの健康の保持と増進

〔 評価結果：どちらかといえば順調である 〕

評価の記載について： () 内は人数、
 順調である=A、 どちらかといえば順調である=B
 あまり順調でない=C、 順調でない=D、 評価保留=E

評価	意見等
<p>A (3人) B (4人) C (2人) D (0人) E (0人)</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> A コロナ禍にあり、できる限りの推進がされていると思われます。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> B 予防接種率や3歳6ヶ月健診の受診率が上がっていることは評価できますが、大事な思春期の時期に、コロナ禍で医師の講師派遣回数が増少しているのは残念に思います。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> B コロナ禍でも予防接種率が保てたことは評価できると思います。また、子どもの抱えるストレスがつながりを保てるSNS等に表れているように感じます。「思春期健康教育推進事業」についても、優先度を下げることなく進めていただきたいです。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> C 思春期健康教育推進事業は、ぜひ遠隔システムを活用して継続されると良いと思います。1人1台タブレット端末の支給が教育の現場でされているので、活用して、双方向のICT授業が実現すると思います。医師は、学会などがオンライン開催に移行しているため、操作にも慣れていていると思います。</p>

注) A～Eを□で囲んでいる意見は、点検・評価表に記載されたもの。
 □で囲んでいない意見は会議中に発言されたもの。

＜ 計画推進部会 各委員の評価まとめ＞

推進施策5－(1)：子どもの貧困対策の推進

〔 評価結果：どちらかといえば順調である 〕

評価の記載について： () 内は人数、
 順調である=A、 どちらかといえば順調である=B
 あまり順調でない=C、 順調でない=D、 評価保留=E

評価	意見等
A (2人) B (6人) C (0人) D (0人) E (1人)	<p><input type="checkbox"/> 目標値に対する実績は、全体的に数値が前年度比で数値が上昇しており、順調であると感じた。ただ、子どもたちと地域の方々とのつながりはとても大切だと思いますので、親を含め皆の意識を変えていく何か対策はないものかと思いました。</p> <p><input type="checkbox"/> 子ども食堂は、現状では地域数が目標値となっていますが、取り組みの質に関してはどのように考えていくのか、今後の目標の立て方を検討していただきたいです。</p> <p><input type="checkbox"/> 推進施策の目標値4－③、④の小中学生の地域の行事への参加率ですが、小中学生の意識がほぼ変わらない状況について、地域と学校の連携の在り方や、土日等休日の子どもの生活実態（習い事、部活動等）の把握も必要と思われます。</p> <p><input type="checkbox"/> 主要な取り組み3－(1)に関連する「母子家庭等就業・自立支援事業」について、就職のアドバイスを受けたり、経済的自立に結びつく資格を取得できるので、事業としてのPRを強化していただきたい。</p> <p><input type="checkbox"/> 子どもの貧困対策の事業といえるのかどうか、十分な説明が必要だと思う事業もあります。</p>

注) A～Eを□で囲んでいる意見は、点検・評価表に記載されたもの。
 □で囲んでいない意見は会議中に発言されたもの。

＜ 計画推進部会 各委員の評価まとめ＞

推進施策5－(2)：虐待などのない社会づくりに向けた取組の推進

〔 評価結果：※（評価が分かれた） 〕

評価の記載について：（ ）内は人数、
 順調である=A、 どちらかといえば順調である=B
 あまり順調でない=C、 順調でない=D、 評価保留=E

評価	意見等
A（3人） B（1人） C（2人） D（1人） E（2人）	<p><input checked="" type="checkbox"/> A できる範囲で進められていると思われます。虐待は待ったなしなので、啓発を含めさらなる充実を望みます。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> B 子どもへの虐待への対応も広報紙や庁内にブースを設けた啓発活動を強化していただきたい。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> C コロナ禍でもLINEなどSNSを活用した相談体制があると良いと思います。また、啓発のための講座等についてはリモート開催の検討をお願いします。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> C 行政、地域（自治会）等の行事が、コロナの影響で延期や中止されるなど、極めて大きな影響を受けました。コロナとはこれからも長い付き合いになりそうです。（事業への影響を）コロナだけのせいにはせず、皆で知恵を出し工夫して、少しでもコロナウイルスに打ち勝てるよう努力しましょう。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> D 主要な取組の2－(1)、(2)については、全く予算をかけていない。これでエビデンスのある介入をきちんと行い、効果を保証することができるのか疑問です。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> E コロナ禍で出前講座など啓発ができない時期があったと思いますが、要保護児童対策地域協議会はなんとか開催できたようで、それは良かったと思います。やはり、ここでも地域のつながりが必要と考えます。</p>

注) A～Eを□で囲んでいる意見は、点検・評価表に記載されたもの。

□で囲んでいない意見は会議中に発言されたもの。